

# お西さん

1999

7-8



## 一言の重味

昨今のテレビ放映の前身はつとに味気ない  
ミッチーさん サッチーさんの内紛が報ぜられてより  
一億総解説者となり裁判官にもなる それに付随して  
スターと名のつく人達も同じように批判者になり  
総括者にもなる マスコミは話題づくり  
事欠かないから先行きは安心だろう  
ことの発端はサッチーさんのタツタ一言であろうが  
ミッチーさんは許せなかった  
多分 深癖なお人柄だったのでしょう  
だが生涯 深癖を通せる人生でもないようである  
それについてもタツタ一言と言うが一言の重みは  
いかなる「刃」にも勝る  
一女子高生は道すがらに若者に「ブス」とのしられた彼女は  
ついに我が家にとどり着くこと無くその「命」を断った  
「彼女の心が弱かった」と批判者は解説するだろう  
しかし「タツタ」という一言が彼女の心を切り刻んだ事実  
そして傷つけた本人は何の思いも無く過ごす  
本当に人の世の罪の深さを感じる  
「悪性さらにやめがたし ころろは蛇蝎のごとくなり」  
宗祖の悲歎速懐の御和讃の一部である  
「あの人間は！」「あの家柄は！ あの血筋は！」  
「女のくせに！」「貧乏人が！」  
如何に多くの「さげすみ」言葉聞くことか  
人それぞれに「一言の重み」を知ろう  
函館の人、亀井勝一郎氏は  
「人生は邂逅し開眼し瞑目す」と総括した  
宗祖の御臨終は  
「声に余言をあらはさず  
もっぱら称名たゆることなし」であった

輪番 鷺山 諦住

ふれあいの寺 本願寺函館別院

函館市東川町12番12号 ☎(0138)23-0647

7月7日(水)~20日(火)まで、お盆参りのため  
月忌参りをお休みさせていただきます。



# ふれ愛 声ランド



「母の影が…」

「川谷さん」

毎月お参りさせていただく中で、その家その家によって、いろいろな季節感を感じさせて頂くことがあります。たとえばその季節ごとの花々、お部屋のカーテンやジュータン、インテリアと目で心でうけとめさせて頂きます。堀川町にお住まいの倉谷さんのお宅の仏間には、テーブルの上に毎月いろいろなお人形が飾ってあります。三月にはおひなさんが、五月には男の子の節句のお人形がといったふうに、その時々可愛らしいお人形が飾られてあり、先日お話をさせて頂いたとき倉谷さん自身が作っていらつしゃると聞いて、以前私の母も人形作りをしていたの思い出し、なにかなつかしく母を思い出しました。又いろいろな人形で目と心を楽しませて下さい。

(神田)

今回は日吉町の小山さんをご紹介させて頂いたと思います。小山さんのお宅は、おばあさんからお孫さんまでそれぞれ朝お仏壇にお参りされる有難いご家族です。また不思議なことに小山さんのお義父さん、お義母さんそしてご主人のご命日がそれぞれ三日、十三日、二十三日と三のつく日なのです。現在は先程の通り月三回お参りにお伺いさせて頂いていいるのですが、その際に私が「みなさんのご命日が三日、十三日、二十三日と三のつく日なのはとても不思議なことですね」とお聞きしましたら、小山さんは「ご命日を忘れることがないですよ」と冗談を言いながら笑って答えてくれました。考えてみますとちょうど十日ごとに小山さんのお宅にお伺いさせて

いただいていることになりました。これからも、この不思議な御縁をいただきながら有難くお参りさせて頂いていただきことだと思えます。(石黒)

## 「たまるか倶楽部」

「若い者に負けてたまるか」という意味で名付けられた「たまるか倶楽部」。実はこれは東川町の三谷幸蔵さんが、職場時代の仲間と集って活動されているものなのです。ネーミングもユニークであれば、その活動内容も幅広く、年一度の旅行に、なんと夏場は週一回の函館山登山。今年からはボランティア活動もはじめるなど多種多彩。メンバーの中には九十代の方もいて、七十二歳の三谷さんはまだ若い方というのですから驚きも倍増です。まさにその名の通りの元気一杯のサークルなのです。「おそろいの帽子と服があつて、それをみんな着て旅行に出掛けたりするので、目立って分かりやすいんですよ」と三谷さん。すかさず、「それがまたカッコいいんですよ」と笑いながら奥さん。そう教えて下さるお二人の顔がなんとも楽しそうです。日頃事あるごとに「疲れた疲れた」とこぼしている私には、少しどころか、かなりうらやましく思えてきました。

しかし私もまだまだ三十歳。「負けてたまるか」です。三谷さんを見習って、たるんだ体を引き締める為、まずは台町の坂でも歩いてみようかな。(小笠原)

## 「パソコン世代」

美原四丁目にお住まいの伊野さんのご趣味はパソコンです。お仕事されている時も使っておられていたそうですが、本格的に始めたのは退職されてから。何と六十歳を過ぎてからです。今ではおかしくなったソフトを自分で直すなどかなりの腕前。お友達が、ソフトの修理を伊野さんに頼まれるそうです。息子さんもパソコンについて時々聞きにこられるとか。実は、私も最近パソコンを始めました。ワープロは使ったことがあるのですが、やっぱりパソコンとは少し違っていて、まだわからない所がたくさんあります。ですから、完ぺきにパソコンを使う伊野さんはすごいなと思います。それにしても、パソコンおもしろいですね。最近少しはまっている私です。(山岸)

## 「和顔愛語」

先日、上新川町にお住まいの北川さんのお宅にお参りに伺ったときのことです。その日は朝から天気がよく、私自身もうきうきとした気分でしたが、玄関をあけると、もっとうきうきした顔の奥様がいらっしやいました。お話を聞きますと、これからパークゴルフに出かけられるとのこと。お弁当を楽しそうに準備されておられました。三日月ほど前に体調を崩されていたご主人様も、いっしょにお出かけです。青空の下でさわやかな汗をかき、手作りのお弁当を食べる。そのよろこびが、顔や言葉から感じられました。「和顔愛語」という言葉が、お経さんの中に出てまいります。なごやかな顔、そして愛情ある言葉で人に接すること。私達もそんな毎日をおくりたいですね。

(吉村)

## 「力」

花園町の荻野様宅へお参りに伺ったときのこと。畑の雪が解け、土が顔を出し、緑が茂って来たのを見て、太陽の「力」ってすごいね。という話になりました。そしたらご主人いわく。缶ビールの空き缶を友人にもらって、つ

なぎ合わせ一本の筒状のものを作る。その表面を黒くして、日当たりの良いところへ置き、水を入れておけば風呂

や台所で十分利用できる温水になるらしい。学校で太陽熱について学んだことはあったが、それを日常生活で利用しておられる方が、身近におられたとは驚きであった。科学技術の発達によって人工的な「力」も加わった中で暮らしているが、それによって地球を痛めつけているのも事実である。暖かくなって緑が多くなる傍らに、酸性雨などにおかされた茶色の松がある。自然の摂理の中で生き生きとしているものと、人が生み出したものに負けてしまったものと同居している私。私はどちらに近いのだろうと考えているとき、生き生きとしているものも酸性雨を浴びていると気づいたら末法を感じてしまった。

(野川)

## 「雨の日の雨」

先日雨の降る日に海岸町にお住まいの大宅さんへお伺い致しました。仏間に上がりながら「雨が続いて憂鬱な日が続きますね」と声を掛けますと大宅さんは「そうですね、でもこの時期の雨が降らないと畑の作物も育たないからね」という言葉が返ってきました。「農家の人に

とっては恵みの雨ね！」とその言葉を聞いた時にお寺の常例法話で聞いた「ものごと一方だけから見るといことは偏った見方ですよ」というお話をハッと思い出しました。「もっと大きな視野で」と大宅さんに教わった有難い御縁でした。

(高倉)

## 「お久し振りですね」

先日、祥月永代経のおつとめに桔梗町にお住まいだった矢鳥さんが見えておられました。今は引越しをされましてしばらくお会いすることもなかったわけですが私のことを覚えていてくださったようで、「お久し振りですね」となつかしかったことでした。人と人との「出会い」と「別れ」。私も函館でいるいろんな人との「出会い」「別れ」がありました。うれしかったこと、悲しかったこと、よかったこと、色々なことがありました。人と人との「出会い」というもの、大切にしたいものだと改めて思ったことでありました。

(廣澤)

## 「商い始めようかなあ」

先日、田家町の小川さん、本通一丁目の木下さん、本町の梅川さん、西村

さん、堀川さん、千代台の八代さん、千歳町の山本さん宅へ伺いお寺へ戻ろうと玄関を出るときみな様から「坊やちゃんのおやつにどうぞ」とお菓子を頂いたり、「山菜をとってきたからおすそわけ」と行者ニンニクやらタラの芽やら「旅行にいった先からのおみやげよ」とマスにホッケやタラバガニと、中島廉売で店開けるなあと思うほどおみやげを頂き驚いたことでした。みな様からのお志、大変嬉しく有難く蓮如上人の「我は門徒にもたれり」のお言葉を思い出し、まさしくみな様にお育て頂いているのだなあとしみじみ思ったことでした。

(黒田)

## 乙女のつぶやき

(事務員日記)



短い夏の到来です。今年は何をして遊ぼう。暑い夏になるでしょうか？海には何回行けるかなと考えているだけで楽しみです。そしてお盆に盆踊り。日頃お寺にいらっしやらない方もご家族連れで足を運んで下さいます。何かがなければ行かない所と考えている方は多いと思います。でもそんなことはありません。お寺の本堂は夏でも涼しいですよ。ぜひお参りにいらして下さい。お待ちしております。

(山崎)



ナマンダブツ ナマンダブツ

平成11年  
宗祖聖人



おでん おいしいよ～



お手伝いごろうさまでした



おやま音頭で よよいのよいと!

降誕会  
つ集  
ス・メ・ツ・プ  
たん  
え



みごとな歌と踊りの  
「千原」さんでした



宝来町「東寿し」よろしくお願いします



ののさま はじめまして!!

初参式



今年も厳粛にかつ盛大に、すばらしい降誕会を終えることができました。  
たくさんの方々の参拝、お手伝いありがとうございました。

踊ってみんなの広場  
お西さんの盆踊り

とき/ 7月17日(土)  
午後6時より

ところ/ 西別院境内にて

※雨天決行、雨天時は文化会館にて

盆踊り大会を龍谷幼稚園と合同で開催します。ご家族揃ってご参加ください。お盆提灯をご進納いただいている皆様には昨年の通り、献灯料を1個1,000円をお願いいたします。また、新たに提灯をご進納下さる方は、1個3,000円ですので、是非ともお上げ下さい。

**盂蘭盆会**

■とき/平成十一年  
八月十五日(日)  
午後時三十分より

■場所/本堂にて

■法話/講師

西別院門信徒の  
物故者の  
総追悼法要です。

**初盆法要**

■とき/平成十一年  
八月八日(日)  
午後時三十分より

■場所/本堂にて

■法話/鷲山輪番

平成十年八月より  
今年お盆までの  
物故者の  
追悼法要です。

**お盆まわりの  
七月七日(水)〜十四日(水)**

※本院納骨堂及び台町墓地は、  
十日より十六日まで  
お勤めいたします。

婦人会の方々が13日(火)に、仏花  
ローソク・線香・飲物などのご用意を  
いたします。どうぞご利用ください。

■お供物についてのお願い■

墓所においては、カラス・キツネ等のイタズラが激しく、墓所の美観を損ね、納骨堂においては時節から生菓子、供花の腐乱が著しい故、お供物は読経(お参り)を終えられましたら、ほとけ様からのおさがりの品々ですので、必ずその場でお食べになるか、持ち帰られます様お願いいたします。

“生きるよろこびを親鸞聖人に学ぶ”

# 函館 親鸞大学

◆講師

渡邊脊龍先生

◆開講日時

毎月16日  
午後2時より

※但し、7月・10月は休講  
・11月のみ19日開講



入学に  
年齢・資格  
性別の制限は  
ありません

◆受講料

**無料**

(但し、教材費別途)

## 生徒募集

教えてお寺さん!  
檀家さんのご質問にお答えします

# Q&A

コーナー

# Q

よくお寺で永代経  
って聞きますが、  
永代経って  
なんですか？

# A

亡くなられた方のご供養としてお寺の僧侶が永久的に読経することを永代経と思われ、その為のお布施をお寺に納めるのが永代経懇志と思われる方が多く、懇志を納めれば残されたご遺族は平常の日暮らしができ、後のご供養等は、お寺さんにまかせられるので一安心と思われる方が残念ながら多いようです。

しかしながら本来の永代経の意義は、ご家族のご不幸を尊い機縁として遭い難き仏法に遭えたご遺族が故人を偲びながら私達一人一人を我が子の様に想い慈しみのお心でお救い下さる仏様のお徳を讃え、仏様の願いをこの私がお聞かせいただく大切なご法要なのです。

仏様のみ教えを聞く道場(寺院)が永久的に護持存続し、仏法に遭う機会を一度でもふやし、仏様の願いがこの私に、子や孫に相続されることを願って金品をお寺に納めることが永代経懇志なのです。

お西さんテレフォン法話



0138 27局 2424番

24時間お好きなときにいつでもどうぞ



- 7月 4日(日)～7月10日(土)…輪 番
- 7月 11日(日)～7月17日(土)…副輪番
- 7月 18日(日)～7月24日(土)…野 川
- 7月 25日(日)～7月31日(土)…黒 田
- 8月 1日(日)～8月 7日(土)…山 岸
- 8月 8日(日)～8月14日(土)…吉 村
- 8月 15日(日)～8月21日(土)…高 倉
- 8月 22日(日)～8月28日(土)…布教使
- 8月 29日(日)～9月 4日(土)…石 黒

ようこそ常例布教へ

8月 滋賀教区 神崎組 法輪寺

尾原 薫亮 師

十一日 職員法話

十二日 布教使

十五日 親鸞大学 (午後1時30分より)

十六日 当院本堂にて

十六日会は7月休

※なお、毎月十六日は、十二時半より文化会館1Fにて十六日会です。

土曜の会へ行こう

●八月 二十八日(土)

(午後一時三十分より)

会場 日吉町熊谷宅にて

お問い合わせ ☎0138)54-68859

浄書(写経)の会

●七月 五日(月)

●八月 二日(月)

会場 別院内堂

※現在は讃佛偈の写経を行っています。初めての方もどうぞご参加下さい。

ミッキークラブ

お母さんがお仕事を持っておられる方、急に一日用事で出かける方、安心してお出かけ下さい。

ミッキークラブでおあずかりします。

対象

担当

龍谷幼稚園生並びに 古澤 妙子先生  
2歳以上の弟妹 (元龍谷幼稚園主任)

お問い合わせは 龍谷幼稚園 ☎23-0274  
ミッキークラブ ☎27-4304

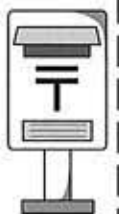
永代経懇志  
ありがとうございました。

おくやみ申しあげます。

お便り  
大募集

仏教に関するご質問等、どんなことでも結構です。「お西さん」にてお答えします。又、詩・短歌・俳句・マンガ等も募集しています。どうぞ、お気軽にお便り下さい。

お問い合わせ ☎0138)23-10647



編集後記

▼ 盆踊りの季節です。毎年一人でも多くの人にお寺へ足を寄せてもらおうと、落語家・よさこいソーランチーム・大道芸等と呼ばれ、ご家族一同が楽しんで頂きたいと願って試行錯誤して参りました。今年はどうな催しになるのか。昨年はバザーの品が売り切れ続出の盛り上がりでした。お寺のサークルのみなさんのお手伝い、龍谷幼稚園の保護者の方々のお手伝いもキリ舞いでした。今年も賑やかに盆踊りを開催致したく思っております。皆様様の協力・ご支援をよろしくお願い申し上げます。(黒田)

▼ 先日、降誕会が行われその中で初参式があり可愛い赤ちゃんが沢山来て下さいました。どの赤ちゃんもよく笑い私もちられて笑顔が出てきました。ある本によりまずと生まれたばかりの赤ちゃんは顔の表情を知らないそうです。しかし赤ちゃんの目に映る周りの顔をどんどん真似をして表情を覚えるそうです。よく笑う赤ちゃんは笑顔に囲まれて育っているのです。(高倉)

▼ 函館に来まして、はや三年目となりました。アツという間に一日一日が過ぎていったような気がします。最近の一日一日は子供のころよりも早く短いような気がします。「今を生きて」とよく言いますが昨日に生きるのではなく、明日に気をとられるのではなく、少し視点をかえると今日が生きやすくなるのでは、とまることなくながれる今という時間をしっかりと生かさせて頂こうと思つたことでありました。(廣瀬)

# 龍谷幼稚園 で〜す



## 降誕会

大友 綾子先生



5月23日(日)は、宗祖親鸞聖人降誕会でした。本堂でのお参りは、今年入園した園児にとっては初めてだったのと、年長児にとっても厳粛な雰囲気の中での参りということもあって、少し緊張気味の様子でした。みんなでお参りをした後、園長先生のお話を聞き、その後に「しんらんさまのたんじょうび」という歌を歌って、お祝いしました。最後におみやげのおもちを頂き、みんなとても嬉しそうにしていました。お参りの後は、年長・年中少に分かれてマスゲームを披露しました。多くの保護者の前で緊張した様子ですが、なんとか踊ることができました。お参りとマスゲームの後は、前から楽しみにしていたバザーをそれぞれ楽しんだようでした。